

平成26年度 みどり清朋高等学校 第3回学校協議会 報告

日 時 平成27年2月9日(月) 午後2時～午後4時
場 所 本校校長室
出席者 三坂会長、中尾委員、定井委員、福井委員 荻本委員・高田委員、福元委員
岡田校長、中村教頭、中村事務長、木原首席、中留教諭、田中教諭、佐藤教諭
梶谷教諭

1. 会長挨拶

学校向上のため、忌憚のないご意見をよろしく申し上げます。

2. 学校長挨拶

学校協議会参加へのお礼

学校教育自己診断や普通科総合選択制アンケート結果など気がつかれた点よろしくおねがいします。

3. 協議

(1) 学校長、各分掌・3年よりからの報告

- ・学校長からの報告
 - ・平成26年度学校評価について
 - ・普通科総合選択制アンケート及び学校教育自己診断結果について
 - ・平成27年度 学校経営計画について
 - ・学校概要に基づく普通科総合選択制から普通科専門コース改編について
- ・生徒指導部からの報告—生徒指導主事より
 - ・現状分析と課題について
- ・進路指導部からの報告—進路指導主事より
 - ・現状分析と課題について
- ・教務部からの報告—教務主任より
 - ・現状分析と課題について
- ・保健部より総括—保健部長より
- ・1年・2年より現在までの進捗状況(教頭より)
- ・3年より総括(3年生学年主任より)

(2) 協議内容(委員からの質問、提言等)

(委員) PTA活動の数値があがっているのは大変うれしい。

体育大会や文化祭などでPTAが活動している場面が保護者の目に映ったのではないかと思う。

- (委員) ICT 機器を授業などで活用している数値があがっているのは、講義型の授業が減っているのだと思うが、グループワークなどをもっととりいれていけば子どもたちの力はついていく
- (委員) 家庭での予習や復習などの学習時間の確保が4割以下というのは少ないが、何か対策はしているのか。小学校や中学校では「家庭学習のてびき」をつくって、活用し、教員がチェックしている
- (学校) 来年度から検定試験を入れて、スモールステップで学習習慣をつけるようにしていくつもり
- (委員) 学校のホームページの更新が余りないが
- (委員) 中学校ではほぼ毎日校長だよりを更新、その他学力向上の「まなびや」や保健室だよりを出し、学校の様子をしらせている。保護者は日常のことが余りわからないから日常の事を多く盛り込むようにしている。
- (学校) 行事ごとに校長だよりを出すとともに、携帯連絡網などで保護者への周知をしている。今後携帯連絡網の加入率を100%に近づけていくことが必要
- (委員) 学校教育自己診断の保護者へのフィードバックはどうしていくのか
- (学校) ホームページにのせ、フィードバックを毎年している。
- (委員) 後期試験前は志願者が一番ホームページを見る時期だから、満足度など早めにホームページにのせれば、アピールにつながると思うのでホームページの戦略的利用も考えるとよいと思う。
- (委員) 学校教育自己診断にある他の学校にはない特色ある教育活動について教えてほしい。
- (学校) 普通科総合選択制で自由選択科目が多いこと。海外修学旅行、体育大会や文化祭など保護者が見て思っている
- (委員) 専門コースについて、高校入学時は一緒なのか
- (学校) 入学時は一緒で、2年からコースに分かれる
- (委員) 昨年度の卒業生に比べて、関西8私大の合格者が減っているが
- (学校) まだまだ2月入試や3月入試の結果は出ていないが、経済的に厳しい家庭もあったことは事実。ただ、学校としても秋以降、講習等により生徒を引っ張り続けるという点において不十分だったかもしれない。
- (委員) 自転車の保険加入率は70%だが、100%に近づける努力してほしい

4. 学校長より、次回以降の学校協議会へのご支援とご協力のお願いと感謝の言葉があり、散会となった。